

各 位

みずほ信託銀行株式会社

「レバレッジ付き信託受益権スキーム」の開発に関するお知らせ

みずほ信託銀行株式会社（取締役社長：野中隆史）は、このたび本邦不動産投資法人向けにレバレッジ付き信託受益権スキームを開発し、第一号案件として本日ジャパン・オフィス投資法人（執行役員：田崎浩友）ならびにオリックス信託銀行株式会社（代表取締役社長：潮明夫）との間で契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. レバレッジ付き信託受益権スキーム（以下、「本件スキーム」といいます。）について

ジャパン・オフィス投資法人を受益者とする不動産管理処分信託の受託者たるみずほ信託銀行株式会社（以下「みずほ信託」といいます。）は、平成 22 年 9 月 15 日付でオリックス信託銀行株式会社（以下「オリックス信託」といいます。）との間で、金銭消費貸借契約を調印し、平成 22 年 9 月 17 日付にて、本件不動産管理処分信託の信託財産を責任財産とする融資を借入れます（以下「本件信託内借入」といいます。）。みずほ信託は同日付で当該借入金の一部を本件信託の信託元本の交付としてジャパン・オフィス投資法人に交付いたします（本件信託内借入の内容は、別紙「スキーム図」をご参照ください。）。

2. 本件スキーム実行の意義

本件スキームの導入によって、投資法人を含む不動産投資スキームにおけるアセット・ファイナンスの利便性を高めるとともに、新たな金融機関の不動産ファイナンスへの参加が期待できるものと考えております。

これにより、投資法人においても、アセット・ファイナンスとコーポレート・ファイナンスを効率的に組み合わせることにより、財務戦略の多様化に資するものと考えております。

3. 受益者及び本件信託内借入の借入先について

(1) 受益者の概要

商 号	ジャパン・オフィス投資法人
所 在 地	東京都渋谷区南平台町 1 番 10 号
代 表 者	執行役員 田崎 浩友
出 資 総 額	65,836 百万円（平成 22 年 4 月 30 日現在）
主 要 な 投 資 主	いちごアセットトラスト（所有投資口数 63,079 口、比率 30.82%）
主 な 投 資 対 象	首都圏、関西圏、5 大都市圏、その他主要都市に所在する中規模オフィスビル
当 社 と の 関 係	なし

(2) 借入先の概要

商 号	オリックス信託銀行株式会社
本 店 所 在 地	東京都港区芝三丁目 22 番 8 号 オリックス乾ビル
代 表 者	代表取締役社長 潮 明夫
資 本 金 の 額	40,000 百万円（平成 22 年 5 月 31 日現在）
大 株 主	オリックス株式会社
主 な 事 業 の 内 容	銀行業務及び信託業務
当 社 と の 関 係	なし

以 上

【別紙】 スキーム図 (概要)

